



めがねのまちさばえ

京都精華大学 アイウェアコース 鯖江視察ツアー

【事業目的・概要】

京都精華大学デザイン学部にて、市内眼鏡企画商社デザイナーによる「日本初のアイウェアデザイン教育」が2015年から産学官連携事業としてスタートし、今年で5年目となります。県外の大学生が仕組みや素材の追求、ファッション性にも大きく関わる「身に着けるプロダクト」の代表格としてアイウェアデザイン教育を受講する



ことにより、本物を考え、本物を造るスキルを学び、鯖江の地場産業のすばらしさを実感し、興味関心を喚起させ、将来は鯖江に夢をもって住みたい住み続けたい若者を育てることを目的としています。

市内眼鏡企画商社デザイナー(2人)が、京都精華大学デザイン学部 プロダクトコミュニケーションコースの3年前期の選択必須科目として、講義を行います(年間15回程度)。アイウェアデザイン受講学生(毎年15人前後)は、その道のプロフェッショナルの指導を受けるとともに、期間中に来鯖し、眼鏡会社や工場を見学し、実際の製造現場、職人技を知ったうえで、作品(オリジナル眼鏡)をデザイン・製作します。優秀な作品は、製品化され、実際に市場投入されるものもあります。

【鯖江視察ツアー詳細】

◆日程 令和元年5月21日(火) 午前9時30分 鯖江駅到着

◆参加者 21人(学生17人 先生4人)

◆スケジュール

9:27 鯖江駅到着	眼鏡モニュメント前で記念撮影
9:50 鯖江市役所	副市長表敬 成果報告
10:40 めがね会館	視察
11:50 ポストクラブ	デザイン現場視察
13:45 メガネトップ	メタルメガネ製造工場視察
15:20 マコト眼鏡	アセテートフレーム製造工場視察
17:00 キッソオ	アセテート材講義 生地探し
18:50 鯖江駅⇒京都	